

せらび

第七十五号

行一 発一

社会福祉法人
せらび

0144-75-2328

三菱電機株式会社北海道支社より寄付金 苦小牧地域生活支援センターのTV購入費に

この度、北海道共同募金会を通じて、三菱電機株式会社北海道支社より液晶テレビ購入のための寄付をいただきました。これは三菱電機株式会社北海道支社の民間社会福祉活動への支援を目的とした寄付金（三菱電機 S O C I O ・ R O O T S 基金）と、同額の本社によるマッチングギフトで、北海道共同募金会が寄託を受け、審査、交付を行っているものです。この寄付金はテレビの老朽化や地デジ対応の遅れていた苦小牧地域生活支援センターの液晶テレビ購入にあてられ、利用者



苦小牧地域生活支援センターの食堂に設置された液晶テレビ

の憩いの場としてより快適に過ごせるよう整備することができました。

美言の場 千歳地域生活支援センター

千歳地域生活支援センターでは、当事者の方たちが集まり、普段感じていることや悩んでいることなどを話し合うことができ『ホワイトの会』を月に1回行っています。最低限のルールを設け、安心して話せるよう配慮しつつ、お茶やお菓子を囲みながら気軽に参加できる会として活動しています。最近はその都度、参加者からテーマを募集して行っており、「お金の使い方について」や「障がいとの付き合い方について」をテーマにしました。

「お金の使い方について」では①ポイントカードを利用するーや、②お金を銀行から下ろす日を限定するーなど、生活面の工夫やヒントが次々に出されました。今後も参加者同士にとつて実りの多い話し合いの場になるよ

会員の声 「今、何が」 宇佐記幸さん

う活動していきたいと思っております。

後援会副会長の役にありながら名ばかりで、会費を納め年に一度の総会に出席する程度である事に申し訳ない気持ちでおります。

何かをサポートするということは、簡単な事ではない様に思います。今回の東日本大震災による地震、津波、そして原発の災害。自然の力の前に、人の弱さを見せつけられました。また、一方で、何もかも失った中で復興しようとする人の力の強さも感じます。ただ、人の心は弱いものです。震災当初は、繰り返し映し出されるテレビの放送を観て、体調を崩す人、不安に駆られる子どもたちもおりました。被災された方々は、泣く余裕もない程の時を過ごし、

今年度の年間行事計画決まる 苦小牧地域生活支援センター

苦小牧地域生活支援センターでは、利用者の意向を反映させた活動をーと、年間のレクリエーションを利用者と一緒に考え決めています。今年度についても二回のミーティングを重ね、様々な意見や希望を出してもらい行事計画を決めました。毎年好評な恒例行事や新たに完成した近郊の観光スポットの見学など、今年も多彩な行事を予定しています。

- 五月 ボウリング&食事会
- 六月 いちご狩り
- 七月 金太郎の池でのバーベキュー
- 八月 流しそうめん&すいか割り
- 九月 本田農場での農業体験
- 十月 バイキング
- 十一月 千歳空港見学&温泉
- 十二月 クリスマス会
- 一月 新年会
- 二月 温泉&食事会
- 三月 レクミーツイング

今、二ヶ月が過ぎて心から泣く事が、大きな心のサポートになると言われます。ただ、避難所では思い切り泣くことはできません。阪神大震災では、六千人の方が亡くなりましたが、行方不明は一人だったそうです。今回は一万五千人以上の方が亡くなり、まだ九千人以上の方が行方不明になっています。この事は、心に区切りが出来ない思いがあり、阪神大震災の時とは違った心のサポートが問われます。

今何ができるのか、何がサポートになるのか。唯々、被災された方々のご健康と、亡くなられた方々へのご冥福を祈るばかりです。

「支援有難うございます」

法人、施設、後援会への寄付と会費を納めていただいた方々です。皆様の温かいご支援、ご協力に感謝し、報告させていただきます。（平成二十三年一月十六日）平成二十

更なるサービスの充実に向けて 就労支援センターまろにえ

就労支援センターまろにえでは、昨年十一月より第一号職場適応援助者（ジョブコーチ）を配置し、今年度より本格的に活動を行っています。ジョブコーチは、障害者職業センターの職業カウンセラーと連携を図り、就職に至るまでの相談や面接の支援に始まり、一定期間、就労先に同行し、一緒に仕事に取り組みながら、障がい者と雇用先との調整や相談などの定着支援を行います。現在は、一人目の対象者が決定し、支援開始に向け準備を進めています。ジョブコーチはもちろん、他職員も事業所内の作業調整や業務分担など、それぞれが協力しながら活動を支えています。今後は、法人内外の「一般就労を目指せる事業所」として、サービスの充実に向けていきたいと考えています。

三年五月九日）※前年度中に今年度分を納めていただいた方も含まれております。

▽ 法人寄付
北海道共同募金会様、苦小牧共同募金会様

▽ 後援会寄付
栗林海陸運輸(株)様、高松優子様

▽ 後援会会費
大内高雄様、大内小百合様、佐竹幸雄様、西陰貞子様、金丸富貴堂(株)様、藤谷隆弘様、北海道エナジティック(株)様、高松優子様、阿部ひろし様、小林洋一様、苦小牧耳鼻咽喉科クリニック様、畠山則繁様、小野寺邦彰様、亀井寿郎様、(株)プロスミート北海道様、関矢和男様

平成二十三年度の会費納入にご協力、お願い致します。
年会費は左記の通りです。
・ 個人会費 一口五千元
・ 団体会費 一口二万円